

福井県議会議員 山本建の // ふんとうき けんちゃん奮闘記

～12月議会編～

●公共施設の適正管理について

過去に建設された公共施設等が、これから大量に更新時期を迎える。更新・統廃合・長寿化などを計画的に実施する必要がある。国のさまざまな支援事業の要件となっている個別施設計画を、早急に策定する方が良いと考えますが現在の進捗とスケジュールについてお伺い致します。



現在未策定となっておりますのが庁舎等、それから県立学校、警察施設、病院でございますけども、これらにつきましては、今年度中の策定を目指して取り組みを進めているところでございます。

<総務部長>

●違法薬物について

県内の今年の違法薬物検挙数は55名となっており、その内の3名は未成年者で中学生も含まれています。違法薬物が県内においても青少年を巻き込んでいる現状はとても看過できません。未来を担う青少年たちを違法薬物の危険から守るためにも違法薬物撲滅が急務だと考えますが取り締まり強化などの対策について所見をお伺いします。



県警察では、違法薬物の供給遮断と乱用者の徹底検挙、突上げ捜査による薬物密売組織の壊滅を図っております。また、社会全体で規範意識を醸成し、需要の根絶を図るため関係機関と連携し、児童・生徒を含めた県民の方々を対象に薬物乱用防止に向けた広報啓発活動を実施しております。

<県警本部長>

公共施設、公共サービスを維持していくためには民間と連携して民間資金やノウハウの活用、行政の効率化を図っていくことが必要だと考えますが、知事の所見をお伺いします。



違法薬物の危険が県内の高校生や中学生にまで及んでいることに対して不安をもっている保護者の方もいらっしゃいます。保護者が違法薬物に対する知識を持っていないことから、すべての中学校および高校で年1回開催されている、薬物乱用防止教室について、生徒だけでなく保護者も一緒に参加できる機会を設けてはどうかと考えますが所見をお伺いします。



今年5月に、ふくい地域プラットフォームというのをつくり、民間の方からもっと効率的にもっと魅力的にできるというご提案をいただき意見交換等も行っているところでございます。官民協力しながら、民間の資金やノウハウを使って効率的な行政運営を行っていきたいと考えているところでございます。

<知事>



薬物乱用防止に関しては、家庭や地域、警察等の関係機関と連携し、一丸となって取り組むことが有効であることから、保護者も参加する薬物乱用防止教室を実施するなど、広く周知し参加できる機会を設けております。

質疑の模様はYoutubeにて、公開されております。

福井県議会議員山本建 県政報告

検索



12月定例会
一般質問
◀こちらから

鯖江を元気に！福井を元気に！福井県議会で奮闘中！！

「福井県長期ビジョン中間とりまとめ（案）」将来構想※一部抜粋

福井県では、2040年頃の福井の将来像とその実現のための方策「長期ビジョン」を県民の皆さんと一緒に策定したいと県民との意見交換を重ねながら進めています。福井県議会としても「長期ビジョンに関する特別委員会」において県民の皆さんにとって、より良いビジョンとなるよう議論を進めております。

<基本理念>

◀「安心のふくい」を未来につなぎ、もっと挑戦！もっとおもしろく！

長い歴史の中で先人たちが培ってきた「安心と信頼」のふくいをみんなで守り次世代に引き継ぐ。さらに、その安定した社会基盤をもとに、誰もが夢や希望をもって自分らしくチャレンジでき、相互に応援し合う、もっとワクワク・ドキドキする「おもしろい！」ふくいを目指す。

<目指す姿>



SDGs（誰一人取り残さない。持続可能で多様性と包摂性のある社会）の理念に沿いながら、3つの姿を目指す。

自信と誇りのふくい

「ふくいらしさ」を大切に。
県民が誇りをもって
暮らすことにより、
さらに多くに人を呼び込むふくい
「ふくいらしさ」を伸ばし、
外に開いて人を呼び込む。

「ボーダレス時代の
ふくい文化力」戦略

誰もが主役のふくい

すべての人が輝き、互いに支え合い
幸せを実感しながら、
将来にわたり
安心して暮らせるふくい
多様な個性を大事にし、
みんなが自分らしく輝く。

「人生100年時代の
ライフデザイン」戦略

飛躍するふくい

交通体系の進展や
技術革新を活かして、
産業の新たな可能性を拓く。
創造的で活力があるふくい
変化をチャンスに、
しごととくらしをクリエイト。

「交流新時代の
産業創造」戦略

<2040年の丹南地区将来像（素案）>

■〔特徴と変化〕

- 日本一の眼鏡産業のほか、越前和紙や越前焼など5つの伝統工芸産地が集積するエリアであり、近年はIT企業のサテライトオフィスの設置や先端企業の製造拠点拡大も進んでいる。
- 丹南地域の中心に新たに設置される南越（仮称）駅は、北陸自動車道や国道8号との近接性を活かし地域交通の拠点となる。また、冠山峠道路の開通により新たなルートが生まれ、岐阜県との交流が年間を通じて拡大する。

■〔将来イメージ〕

- 伝統工芸や眼鏡・繊維産業など長い歴史を有する地場産業と電子・化学等のハイテク製造企業の両方が集積し、**伝統と革新が融合する最先端のものづくりエリア**
- 高い技術を有する地場産業や先端技術産業、環境保全型農業などに魅力を感じて集まった移住者、女性、外国人などの**様々な人たちが共生しチャレンジするエリア**
- 越前海岸における越前水仙などの景観、北国街道の今庄宿や鉄道遺産など、行き交う歴史や自然が魅力の**街道新交流エリア**
- 伝統民家や農家民宿などに滞在し、伝統工芸・クラフト体験や農業などの地域の営みを楽しむ**新たな「しごとくらし」観光エリア**

教えて！県議会 ～常任委員会に密着～

県議会広報番組がFBCホームページで
公開されています。是非、ご覧下さい。



●県政に関するご意見・ご要望はお気軽にご連絡下さい。

福井県議会議員山本建事務所

〒916-0004

福井県鯖江市糺町 25-12-2 糺野ビル 2 階

TEL : 0778-52-2533 / FAX : 0778-52-2534

E-mail : info@yamamotoken.jp

